

“ 第三回 全国庚申フォーラム ”

20180911

■開催主旨

奈良は世界遺産の宝庫、特に「ならまち」は、御地藏さんや庚申さんが祀られ、様々な歴史、文化的な取り組み、行事祭事が受け継がれております。奈良の歴史文化観光振興に寄与できる様に「全国庚申フォーラム」を今年も開催します。

地域交流として、各地区の庚申堂の調査や歴史文化に関するお寺、学校等とも交流します。

又、地域の生徒、学生に対して世界遺産学習「気づき、学び、考え」を実践し、多くの人たちとの交流を通して日本人の心を再認識してくれることを願います。

■開催日時 平成30年11月10日(土) 13時～16時 ■参加費 無料

■場 所 徳融寺 (奈良市鳴川町25) 近鉄奈良駅より徒歩15分

■スケジュール 【全体 13時 ～ 16時】

- ① 13時 ～ 13時10分 奈良町資料館 館長 南 哲朗 挨拶
- ② 13時10分 ～14時10分 [基調講演] 公益財団東元興寺文化財研究所 狭川真一 副所長
「ならまちの中に生き続ける元興寺の法灯」
- ③ 14時10分 ～ 14時30分
[報告] 他府県の庚申さん 「地域の庚申さん」(仮)
14時30分～14時40分 ～休憩～
- ④ 14時40分 ～ 14時55分 [表彰式] 「庚申さんの絵画展の入賞者 贈与式」
- ⑤ 14時55分 ～ 15時15分
[大学生発表]
・ 奈良女子大学 西 あすか テーマ:「ならまちの空き家の現状と今後の維持・活用」
・ 奈良女子大学 中飯 久美子 テーマ:「ならまちの店舗をまちの継続の視点から考える」
- ⑥ 15時15分 ～ 15時45分
[曼荼羅絵解き] 融通念仏宗徳融寺 阿波谷俊宏老僧 「中将姫物語 + 曼荼羅絵解き」
- ⑦ 15時45分～ 15時55分 全体質疑応答
- ⑧ 15時55分～ 16時 終了御挨拶 一般社団法人奈良地域デザイン研究所理事長 村内 俊雄
大阪経済法科大学 客員教授



奈良町 庚申堂

庚申縁起に見える伝承によれば、文武天皇代に疫病が流行した時に、元興寺の護命僧正が祈祷していると、1月7日になって、青面金剛が現われ、「汝の至誠に感じいったので、悪病を祓おう」と言って消え去った。その後、間もなく悪病がおさまった。その感得の日が「庚申の年」の「庚申の月」の「庚申の日」であったとされる。それ以来、この地に青面金剛を祀り、三尸の虫を退治し、息災に暮らすことを念じて人々が講を作って供養したと伝えられている。

【主 催】 全国庚申フォーラム実行委員会 【共 催】 奈良町資料館 一般社団法人奈良地域デザイン研究所
【後 援】 奈良県(予定)「奈良県大芸術祭2018 参加開催中」・ 元興寺 ・ 徳融寺
【事務局】 〒630-8334 奈良市西新屋町14 奈良町資料館内 TEL 0742-22-5509 FAX : 0742-27-5166